

キャラクター名	プレイヤー名
利器 岱堵 【リキ ダイト】	

シンドローム	モルフェウス	ワークス	UGNエージェントA	カヴァー	高校生
	ハヌマーン				
オプション		年齢	16	性別	男
覚醒	感染	衝動	殺戮	初期侵食率	36 %
出自	安定した家庭	経験	大きな転機	邂逅	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	35
肉体	2	1	3	1		7	行動値	16
感覚	3	0	0			3	(非装備時)	16
精神	1	0	0			1	戦闘移動	21
社会	2	0	0			2	全力移動	42

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	5		射撃			RC	1		交渉		
回避	1		知覚			意志		1	調達	1	
運転：二輪			芸術：			知識：			情報：UGN	2	
運転：			芸術：			知識：			情報：噂話	2	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
逆刃二刀流	白兵	11r+1	6	24		C7 装甲無視 侵食13+6
	白兵	15r+2	6	26		C7 装甲無視 侵食13+6
	白兵	15r+2	12	52		C7 装甲無視 侵食13+5
	白兵	15r+2	24	104		C7 装甲無視 侵食13+5

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品		合計装甲：	0	合計回避：	0
制服					
スマホ					
財布					
思い出の一品					
コネ：UGN幹部					
コネ：噂好きの友人					
最大財産P:	6	残り財産P:	0		

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
複製体【デュプリケート】	PDロイス	N		
生還者【リターナー】	PDロイス	N		
親戚の姉【Sロイス】	P 懐旧	N 偏愛		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：コスト分のHPで復活								
インフィニティウエボン	5	3	マイナ	至近	自身	自動	-	
効果：白兵武器作成								
ダブルクリエイト	1	3	マイナ	至近	自身	自動	-	
効果：武器の数を2つに変更する								
砂の加護	3	3	オート	視界	単体	自動	-	
効果：対象が行う判定ダイス+[Lv+1]								
ペネトレイト	1	3	Xジャー	武器	-	対決	-	
効果：装甲無視 ダイス-1								
物質合成	1	5	Xジャー	至近	自身	自動	100↑	
効果：1シーン1回 データを合計したアイテム生産								
先手必勝	3	-	常時	至近	自身	自動	-	
効果：行動値[Lv*3] LvUPなし								
一閃	1	2	Xジャー	武器	-	対決	-	
効果：全力移動後白兵攻撃を行う								
マルチウエボン	1	5	Xジャー	武器	-	対決	-	
効果：二つの武器の攻撃力加算 達成値-(5-Vv)								
コンソトレイト：MF	3	2	Xジャー	-	-	-	-	
効果：C-Lv (下限値7)								
軽功	1	-	常時	至近	自身	自動	-	
効果：								
急速分解	1		Xジャー					
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								

とある地方に住むごく普通の高校1年生(T県N市ではない)、誕生日は6月11日。
 周りと変わらない性格と少し欠落した考えを持っており、勉強を強いられる毎日は日に日に退屈さを増していた。
 ゲームや漫画は好きだった。だからか少しだけ妄想癖があり、暇なとき、つついってしまうのだ。
 「はあ・・・俺もなんか、超能力とかありゃあな～・・・。」
 その夜。本人が知らないところで死に掛けのレグネイドビーイングが、命を繋ぐ為にダイトの体に入り込んだ。
 成功する確率は低かったがこれが成功し、レグネイドビーイングとしての機能は失ったが、レグネイドはダイトの中に残り続けた。

目が覚めると、その違和感には直ぐに気がついた。自分の記憶、そして「別の何か、の記憶が入り乱れていた。
 家族や親友との記憶さへ思い出せない状態で、パニックに陥っていた時に事件にあらう。
 レグネイドビーイングを追いかけてやってきた、FHを名乗る春日 恭二【ディアゴロス】に捕まってしまふ。
 だが抵抗を続け、何度も春日に立ち向かい、何度も捻じ伏せられる。
 抜いに困った春日は殺書試みることにしたその時、究極の武器を作り出し立ち上がった。
 これで春日を撃破し退却させることが出来た。駆け付けたUGN職員が残されたダイトを運び込み、検査を行った。
 気が付いた時にはベットの上だった。そして横には目覚めを知っていたかの様に、支部長が立っていた。

ひよんな願いを切っ掛けに、能力を手に入れたダイト。その代価は漠然であり、確かなものだった。
 この力を使って自分は何を成せば良いのか、今はそればかりを考えている。
 「ま、それはさて置きセイバーちょっと待て。勝手に一人で戦闘機乗ろうとすんな、近所迷惑だろうが。」